

平成28年度

予算の執行状況

平成28年度の予算の執行見込みと、市債、基金の現在の状況をお知らせします。

【問い合わせ先】企画調査課 TEL 211-2216

■執行見込み [一般会計]

平成29年4月30日現在

最終予算額
9,796億円

前年度比 5%増

当初予算
9,366億円

前年度からの繰越
165億円

補正予算
266億円

アクションプラン推進に向けた最初の本格予算として、子ども・子育て支援新制度関連や、障がい福祉などの扶助費の増のほか、市民交流プラザや再開発補助など、プランで想定していた札幌の街の再構築に向けた取組を盛り込んだことによる建設事業費の増により、昨年度と比較して3.9%増の9,366億円となりました。

補正予算は、経済対策として行われた国の補正予算に伴うものとして、臨時福祉給付金事業を実施するための経費や、教育の環境のための学校施設整備の経費を追加したため、266億円の増額となりました。

★補正予算の主な内容

- ・国の補正予算に関連したもの
- ・臨時福祉給付金に関連したもの
- ・道路除雪費
- ・決算見込みに合わせた減額補正

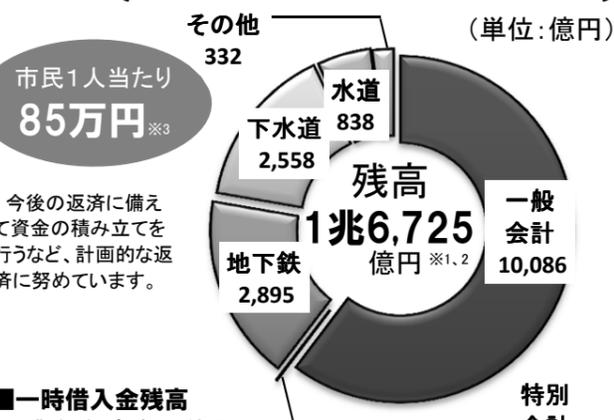
135億円
64億円
68億円
▲62億円 など

(単位:億円)		
主な歳入	最終予算額	執行見込額
市 税	2,846	2,880
国庫支出金	2,244	2,105
市 債	1,272	1,075
地方交付税	898	911
諸 収 入	994	850
主な歳出	最終予算額	執行見込額
保健福祉費	3,759	3,681
土 木 費	1,275	1,036
公 債 費	855	855
職 員 費	855	843
諸 支 出 金	849	794
経 済 費	868	727

■市債

平成29年4月30日現在の残高
(企業会計は平成29年3月31日現在)

主に公共施設などを造るための費用を、施設を使う次の世代にも公平に負担してもらうために行う借入金



■一時借入金残高
企業会計(病院)21億円

※1 借入返済のために積み立てている貯金を差し引いた額
※2 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しません。
※3 平成29年5月1日現在の人口(推計人口ベース)で除して算出

■基金

平成29年4月30日現在の残高

【特定の行政目的のために積み立てた資金】

(単位:億円)	
残高	3,268億円
減 債 基 金	1,978
土 地 開 発 基 金	649
ま ち づ くり 推 進 基 金	234
財 政 調 整 基 金	192
そ の 他 の 基 金	214
合 計	3,268

※各項目を四捨五入しているため、合計と一致しません。

■執行見込み [特別会計・企業会計]

(単位:億円)

特別会計 (平成29年4月30日現在)	歳 入		歳 出	
	最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
土 地 区 画 整 理 会 計	26	26	26	26
駐 車 場 会 計	4	5	4	4
母子父子寡婦福祉資金貸付会計	2	3	2	1
国民健康保険会計	2,300	2,274	2,300	2,254
後期高齢者医療会計	230	237	230	229
介護保険会計	1,336	1,335	1,336	1,302
基 金 会 計	21	19	21	19

企業会計 (平成29年3月31日現在)	収 入		支 出	
	最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
病院事業会計	収益的	234	222	238
	資本的	24	23	33
中央卸売市場事業会計	収益的	24	23	26
	資本的	8	8	15
軌道事業会計 (路面電車)	収益的	17	18	20
	資本的	11	6	13
高速電車事業会計(地下鉄)	収益的	503	513	433
	資本的	202	168	423
水道事業会計	収益的	449	458	360
	資本的	74	55	365
下水道事業会計	収益的	527	525	497
	資本的	176	161	357

※収益的収支・・・企業の経営活動に伴い発生する収入と支出
収入＝料金収入など。支出＝営業費用、企業債償還費(利子)など
※資本的収支・・・企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良などに係る収入と支出
収入＝企業債など。支出＝建設改良費、企業債償還費(元金)など